

先日、株式会社グローバルネット カルラン・ジャパンが主催するトレンドセミナーを聴講してきました。

グローバルネット カルラン・ジャパンとは、世界で最も歴史のあるトレンドセッターです。世界 23 カ国、各拠点のエージェントがローカル市場の最新情報を本拠地パリに常にフィードバックするとともに同時進行で、綿密な社会背景の分析や予測結果のもと、1年半～2年先のシーズンテーマをグローバルな視点で打ち出しています。関西ペイントでは世界的なカラートレンド情報を得るために、カルラン・ジャパンより発信されるトレンドの情報等も色彩開発や色彩提案の参考にしています。

今回聴講したセミナーは、第一部と第二部にわかれていて、第一部では、2015年春夏に向けた「ライフスタイルトレンド」が紹介されます。続けて第二部では、新しいライフスタイルの流れから、2015年春夏シーズンの「インテリアトレンド」について紹介されます。空間やインテリア製品のみならず、プロダクトデザインにまで影響を与える斬新なアイデアが提案されていました。

「インテリアトレンド」については、とても多くのキーワードが出てきましたが、大まかにまとめると次の4つのキーワードに集約できると思います。それは、「ロマンチック」「クラシック」「ナチュラル」「ミックス」です。これは、今年のミラノサローネを調査して得られた傾向と同じでした。各キーワード別に、重要なカラーを示すとともに、どのようなイメージのコーディネートなのかを、2013年のミラノサローネの写真を用いて紹介します！

■INTERIORTREND

※写真：2013年ミラノサローネより

ロマンチック



- 都会的でありながらロマンチックな雰囲気
- 印象派の絵画のようにぼやけた色の組合せ



ナチュラル



- 自然からインスピレーションを受けたダークカラー
- 先進技術とナチュラルなデザインが融合した雰囲気
- 生命力のあるディープトーン



クラシック



- デリケートな印象のスキントーン
- 伝統的な装飾デザイン
- クラシックな雰囲気のコーディネート



ミックス



- 色とりどりのカラーを並べる
- さまざまな素材を組み合わせる
- 異国情緒を取り入れた現代的なインテリア



2013年4月のミラノサローネでも、クラシック家具のブースが注目されていましたし、都内のインテリアショップや最近オープンした住宅展示場のコーディネートを見ても、花柄・猫脚・有機的なシェイプなどヨーロッパ・クラシックの雰囲気を取り入れた装飾的なデザインが見られるようになってきています。

■住宅展示場で見られたクラシックテイストの家具のコーディネート

※写真：神奈川県横浜市戸塚区の住宅展示場（2013年9月オープン）より



また、モダンな空間にクラシック家具を置いたりするミックスコーディネートも多く、アクセント的にコーディネートできるクラシック家具への注目も高まっています。

シンプルな空間は飽きがこないとされ、多くの人々が好むデザインではありますが、どこか温かみがない無機質な空間になってしまいがちです。これまで多く見られていた機能的で余計なものをそぎ落としたシンプルなデザインに飽き、どこか人間味のある形や色に惹かれているのではないのでしょうか。

次の写真のコーディネートは、全体的にはナチュラルテイストですが、シンプルなフロアライトと装飾的なミラーがアクセントになっています。真っ白の壁ではなく、チャコールグレーの壁とコーディネートされることで、壁にあたる照明光も魅力的に見え、あたたかみのある雰囲気となっています。シンプルなもの装飾的なものが、ミックスされながらもうまくコーディネートされています。

■2013年ミラノサローネで見られた「ミックスコーディネート」



インテリアのコーディネートをする際に、家具や照明、装飾品のテイストが揃っているのも素敵ですが、なにかひとつでもテイストの違うものを置いてみてください。シンプルな空間の中にクラシックなテイストの装飾的をひとつ置くだけでも、いまのトレンドに見られるような、クラシックでナチュラルな雰囲気にガラッと変えることができるのではないのでしょうか。また、そのようなコーディネートにおすすめなのは、壁に色彩を施したコーディネートです。モダンな家具とクラシック家具の中間的な色を選ぶことで、空間にまとまり感が演出できます。

関西ペイントの超低 VOC 多機能健康配慮形水性塗料「アレスエコクリーンシリーズ」は、有害化学物質等を配合しない健康配慮形の内装用塗料です。仕上り肌はなめらかで、業界トップクラスのカラーバリエーションを揃えています。艶の調整も可能で、フルグロスからマットまで幅広い質感をお選び頂けます。もちろん、内装に必要な抗菌、防カビ性能を有し、洗浄時の耐久性にも優れています。速乾性でかつ低臭であるため、短期のリフォーム工事に最適です。

壁を家具の背景として捉えるのではなく、インテリア装飾の一部として考えて、家具や装飾品とのコーディネートを楽しんでみてはいかがでしょうか？ 家具にあわせて壁の色を変えるなんて、コーディネートの幅が広がりそうですね。

2013.11.26 関西ペイント 色彩研究員 / カラーコーディネーター 小野郁美